

第1回（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会 会議録

- 1 開催日時 令和8年7月2日（木）午後5時00分～6時40分
- 2 開催場所 市役所 別館1階 農業委員会会議室
- 3 出席者 石川 真樹子 委員、加藤 知巳 委員、大滝 裕也 委員、
日置 泉 委員、吉良 徳正 委員、松本 博幸 委員、
弘海 由香 委員、臼井 昌章 委員
- 4 欠席者 なし
- 5 事務局 渡邊教育長、伊藤教育部長、平川教育政策課長、小名木課長補佐、
飯高室長、栗原主任主事
- 6 傍聴者 1名
- 7 議 事 (1) 学校づくりの基本方針とロードマップの共有
(2) 学校名の選定方法について
(3) ミニワークショップ～義務教育学校の未来を考えよう～
- 8 議事録 (要点筆記)

事務局 本日はご多用のところ、当委員会の会議にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

会議に先立ちまして、何点かご説明とご報告をさせていただきます。

まず、配付資料の確認をさせていただきます。

配付資料といたしまして、「会議次第」、「委員名簿」、「座席表」、「委員会設置条例」、「資料1から資料6」、を配布しておりますが、不足はございませんでしょうか。

(不足なし)

事務局 次に、「会議の公開と傍聴規定について」でございますが、当委員会につきましては、印西市市民参加条例第11条第4項の規定により、原則公開といたします。

また、傍聴につきましては、同条例施行規則第12条第3項の規定に基づき、事務局が作成した「傍聴要領」に沿って受付しますことをご報告いたします。

なお、本日の傍聴者は、1名でございます。

次に、「会議の録音及び会議録の署名等について」でございますが、当委員会の会議につきましては、会議録を作成する都合上、録音させていただきます。

また、会議録の署名につきましては、毎回2名の委員の方をお願いしたいと考えておりますが、作成方法を含めまして、後ほどご協議いただきたいと思います。

なお、会議録の公表につきましては、ご署名後、市役所行政資料室への設置やホームページへの掲載を考えておりますが、公表にあたりましては、発言者の氏名を伏せて行うことといたします。

それでは只今より、第1回（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会

を開催いたします。

はじめに、委嘱状の交付を行います。

＜渡邊教育長より各委員に委嘱状を交付＞

事務局 以上で、委嘱状の交付を終わります。

ここで、会議の開催についてご説明とご報告いたします。

（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会設置条例第6条第2項において、委員会の会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができないと規定されています。

本日の出席委員は、8名中8名でございまして、同条例の規定に基づく定足数に達しておりますことから、ここに会議が成立いたしますことをご報告いたします。

はじめに、次第3、教育長あいさつ、渡邊教育長よりご挨拶申し上げます。

教育長 皆様、本日はご多用の中、開校準備委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

本委員会は、新たな学校の開校に向けて、その基本的な考え方や方向性について、地域の皆様、保護者の皆様、そして学校関係者の皆様とともに検討し、共有していく大変重要な役割を担っております。

これからの学校づくりにおいては、行政だけが一方的に形を整えるのではなく、それぞれのお立場からの思いや願いを持ち寄り、「ともに創る」という姿勢が何よりも大切であると考えております。子どもたちにとって魅力ある学びの場を実現するためには、多様な視点と知恵を重ね合わせていくことが不可欠です。

本市が進める新しい学校は、単なる施設の整備にとどまらず、これからの時代にあった教育の在り方を体現する場であり、地域とともに歩む学校であることが求められています。その実現に向け、本委員会の場を通じて、方向性を共有しながら、一步一步着実に歩みを進めてまいりたいと存じます。

委員の皆様におかれましては、それぞれのお立場から忌憚のないご意見をお寄せいただき、本市ならではの学校を「ともに創る」取組にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本委員会が実り多いものとなりますことを申し上げ、開会にあたってのあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

事務局 続きまして、次第4、委員及び事務局職員紹介に入ります。

＜委員及び事務局の自己紹介＞

事務局　　続きまして、次第５、委員長及び副委員長の選出に入ります。

当委員会の委員長につきましては、（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会設置条例第５条第１項において、委員の互選により定めるとしております。

また、会議の議長につきましては、同条例第６条第１項において、委員長が会議の議長となるとしておりますが、委員長が決まっておきませんので、決まるまでの間、伊藤部長を仮議長として進めさせていただきたいと思います。

それでは、伊藤部長、よろしくお願いします。

仮議長　　それでは、委員長が決まるまでの間、仮議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

まず、委員長の選出でございますが、委員長につきましては、（仮称）印西市立東の原義務教育学校設置条例第５条第１項の規定において、委員長は、委員の互選により定めとなっております。

互選の方法は、どのようにいたしましょうか。

委員　　推薦でお願いしたいと思います。

仮議長　　只今、推薦との意見がございましたが、よろしいですか。

＜異議なし＞

仮議長　　異議がないようですので、それでは、どなたかを推薦していただけますでしょうか。

委員　　加藤委員を推薦します。

仮議長　　只今、加藤委員との推薦がございました。
その他、ございますか。

＜なし＞

仮議長　　それでは、推薦がございました加藤委員に委員長をお願いしたいと思いますが、賛成の方は拍手をお願いいたします。

＜拍手全員＞

仮議長　　加藤委員、お引き受けいただけますでしょうか。

委員 はい。

仮議長 お引き受けいただきましたので、委員長は加藤委員に決定いたします。
続きまして、副委員長の選出を行いたいと思います。
どなたかを推薦していただけますでしょうか。

委員 大滝委員を推薦いたします。

仮議長 只今、大滝委員との推薦がございました。
その他、ございますか。

＜なし＞

仮議長 それでは、推薦がございました大滝委員に副委員長をお願いしたいと思いますが、賛成の方は拍手をお願いいたします。

＜拍手全員＞

仮議長 大滝委員、お引き受けいただけますでしょうか。

委員 はい。

仮議長 お引き受けいただきましたので、副委員長は大滝委員に決定いたします。
委員長及び副委員長が決まりましたので、議長を交代させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

事務局 ここで加藤委員長よりご挨拶をいただきたいと思います。

委員長 長期間にわたる委員会となりますが、委員長という大役を仰せつかり、その責任の重さを感じております。
皆様のご協力をいただきながら務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局 続いて、大滝副委員長よりご挨拶をいただきたいと思います。

副委員長 副委員長という立場になりましたが、しっかりと委員長を支えながら、保護者としての立場も踏まえて意見を述べていきたいと思います。
よろしくお願いいたします。

事務局 この後の進行は、加藤委員長に議長をお願いします。

議長 それでは、次第の6、会議録の作成方法と署名人に入ります。
事務局より説明をお願いいたします。

事務局 皆様にご協議いただきたい内容が2点ございます。
まず1点目は、会議録の作成方法についてでございます。
会議録につきましては、その作成方法といたしまして、全文筆記と要点筆記がございます。
事務局といたしましては、要点筆記の方法により作成させていただきたいと考えておりますが、ご協議くださいますようお願いいたします。
次に、2点目でございますが、会議録署名人についてでございます。
会議録署名人につきましては、毎回2名の委員の方にご署名をお願いしたいと考えております。
事務局といたしましては、本日お配りした委員長を除いた名簿順でお願いしたいと考えております。
以上、2点についてお伺いいたします。

議長 只今、事務局から説明がありましたが、まず1点目、会議録の作成方法につきまして、事務局としては要点筆記にしたいとのことですが、このことについて、ご質問、ご意見等はございますか。

<意見等なし>

議長 それでは、会議録につきましては、要点筆記の方法で作成することとします。
続いて2点目、会議録署名人につきまして、事務局としては委員長を除いて本日配付した名簿順でお願いしたいとのことですが、このことについて、ご質問、ご意見等はございますか。

<意見等なし>

議長 会議録署名人につきましては、名簿順とし、本日の会議の会議録署名人につきましては、ご出席いただいております石川委員と大滝委員にお願いします。
続きまして、次第7、諮問に入ります。
事務局よりお願いいたします。

事務局 【教育委員会から（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会へ諮問】

議長 教育委員会からの諮問がありましたが、ご質問、ご意見等はございますか。

議長 それでは、次第8、議事に入ります。
(1)「学校づくりの基本方針とロードマップの共有」を議題とします。
事務局より説明をお願いいたします。

事務局 【資料に基づき説明】

議長 事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見はございますか。

委員 教育区分の検討やカリキュラムについて、最終的な決定権はどこにあるのでしょうか。また、委員会ではどの程度まで議論を行うのでしょうか。

事務局 最終的な決定は教育委員会が行います。委員会での議論の結果を答申という形で教育委員会に提出していただき、その内容を踏まえながら教育委員会で最終決定していくことになります。

委員 教育区分や教育課程の検討にあたっては、他自治体の先進事例の調査や視察が必要になると思いますが、そのような機会は設けられますか。

事務局 第3回委員会で、つくば市の義務教育学校を候補とした先進校視察を考えています。また、会議に先立ち資料提供や情報共有を行い、議論しやすい環境を整えていきたいと考えています。

委員 委員会で検討した内容について、地域や保護者への説明責任は委員会が負うのでしょうか。

事務局 説明責任は教育委員会が負います。説明会等についても市が主体となって実施していきます。

委員 視察先としてつくば市を選んだ理由を伺いたいです。

事務局 学校規模が新設校の想定規模に近いことや、ICTを活用した先進的な取組が行われていること、日帰りで視察可能な距離であることなどを理由としています。

委員 教育目標の決定とありますが、教育目標は本来、校長が定めるものなので、委員会としてどの程度まで作りこんでいくのでしょうか。

事務局 委員会では教育目標の方向性や骨子を整理し、最終的な教育目標は開校時の校長が定めることを想定しています。

委員 分離新設という言葉の意味を教えてください。

事務局 現在の原小学校及び西の原中学校がある中で、両校から分離した新たな学校を整備するという考えです。

委員 委員会の検討状況や進捗について、市民や保護者へどのように周知するのでしょうか。

事務局 委員会だよりの発行やＹｏｕＴｕｂｅ等を活用した情報発信を予定しています。

委員 オンラインだけではなく、対面で説明する機会も必要であると考えます。地域の関心は高く、直接話を聞きたいという声もあると思います。

事務局 今後の情報発信のあり方を検討する中での参考といたします。

議長 他にご意見はございますか。

<意見なし>

議長 続いて、次第８（２）「学校名の選定方法について」に進みます。
事務局より説明をお願いいたします。

事務局 **【資料に基づき説明】**

議長 事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見はございますか。

委員 採用された学校名の応募者に対して、何らかの記念品や表彰などは考えていますか。

事務局 採用者については公表を行い、市のＰＲグッズ等を贈呈する方向で検討しています。

委員 子どもたちが自分の案が採用されたと実感できるような工夫があるとよく、応募数も多くなると思います。

事務局 どのような形がよいか検討いたします。

委員 児童生徒への周知方法はどのように考えていますか。学校で積極的に呼び掛けるのか、それとも掲示や配布での周知なのかによって応募数も変わってくると思います。

事務局 スクリレや掲示等による周知は行う予定です。学校での周知方法については、学校側の負担とならない方法を相談しながら進めます。

委員 学校名を考えるにあたり、どのような学校になるのかイメージできる情報があつた方が応募しやすいと思います。

事務局 学校のイメージパースや配置イメージなど、提供できる資料を検討いたします。

委員 現時点では、東の原という名称以外の学校名を考えることはなかなか難しいと思います。スケジュールに余裕があれば、学校の姿や特徴が見えてから募集してもよいと思います。

事務局 いただいた意見を踏まえ、スケジュールも含めて改めて検討いたします。

議長 募集方法やスケジュールについては、検討していただきたいと思います。学校名決定までの流れについては、事務局案でよろしいでしょうか？

＜異議なし＞

議長 それでは、続いて議題８（３）「ミニワークショップ～義務教育学校の未来を考えよう～」ですが、事務局よりお願いします。

【事務局進行により、ミニワークショップ】

ミニワークショップであがった主な意見

【学習活動】

- ９年間を見通した一貫性のある学びを実現してほしい。
- ＩＣＴを活用し、世界とつながる学習ができる学校にしてほしい。
- 自分で学びを選択できる環境があるとよい。

- 教科担任制や習熟度別学習など、多様な学びができるとよい。
- 上級生が下級生へ学びを教える機会があるとよい。

【学校生活】

- 学年を越えた交流を大切にしたい。
- 安心して楽しく通える学校にしてほしい。
- いじめや不登校を減らせる学校であってほしい。
- フリースペースなど、多様な居場所を整備してほしい。
- 部活動や行事が充実している学校にしてほしい。

【地域との連携】

- 地域の人材が学校教育に関われる学校にしてほしい。
- 地域課題を学習に取り入れ、解決につなげる活動ができるとよい。
- 地域イベントの拠点となる学校にしてほしい。
- 防災拠点としての機能を備えてほしい。
- 地域の誰もが利用しやすい学校にしてほしい。

事務局 ワークショップでのご意見は今後の学校づくりの検討材料として活用していきます。

議長 本日の議題は、すべて終了しました。
進行を事務局に返します。

事務局 続きまして、次第9、その他に入らせていただきます。
事務局から報告がございますので、よろしくお願いいたします。

事務局 【委員報酬、次回日程調整について報告】

事務局 事務局からの連絡事項等は以上でございます。
その他ということで、委員の皆様からは何かございますか。

＜なし＞

事務局 以上をもちまして、第1回（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会を終了いたします。

会議資料

- ・ 会議次第
- ・ 委員名簿
- ・ 席次表
- ・ (仮称) 印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会設置条例
- ・ 諮問書 (写)
- ・ 【資料 1】 学校づくりの基本方針とロードマップ
- ・ 【資料 2】 学校名の選定方法
- ・ 【資料 3】 学校名募集要項 (案)
- ・ 【資料 4】 学校名応募用紙 (案)
- ・ 【資料 5】 学校名募集チラシ

第 1 回 (仮称) 印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和 7 年 7 月 1 3 日

委 員 石川 真紀子

委 員 大滝 裕也